

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年10月31日（17:30～20:00）

1. 初期支援（はじめのかかわり）

メンバー（氏名） 吉田、掛田、松井、宮田、鈴木、岡崎、古屋、辛島、松田、棚橋、西池、飯田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	5人	6人	1人	人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・情報をミーティング、回覧文書で全員に共有する。・利用後、本人および家族とのコミュニケーションも大切に情報の幅を広げていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">・情報をミーティング、回覧文書で全員に共有できている。・送迎や訪問時に家族が話しやすいように声掛けしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	6人	5人	1人		12人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	3人	8人	1人		12人
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？	6人	6人			12人
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	2人	8人	1人	1人	12人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・回覧やミーティング、手順書で新規利用者の情報や手順を共有ができスムーズな開始ができた。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・家族や介護者の不安を取り除くようなコミュニケーションをもっと充実させる方がよい。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ・家族等とのコミュニケーションをこちらから取る努力する。 ・日々変化している本人の情報が共有する。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年10月31日（17:30～20:00）

2. 「～したい」の実現（自己実現の尊重）

メンバー（氏名） 吉田、掛田、松井、宮田、鈴木、岡崎、古屋、辛島、松田、棚橋、西池、飯田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2人	6人	4人	人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・実践に繋げるよう、職員の体制を整える。 ・特に新規で利用開始の方はアセスメントやプランをよく理解する。 ・傾聴を大切にする。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・職員体制は整っていない。 ・情報をしっかりとる事ができている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？	3人	4人	5人		12人
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	2人	6人	4人		12人
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	1人	6人	5人		12人
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？	3人	7人	2人		12人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・本人の意思を尊重した声掛け、介助を心掛けた。 ・ミーティングや申し送りで共有できた。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・本人のゴールがの理解が不十分である。 ・ゆっくり傾聴できる体制が出来ていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフ不足を緩和して傾聴できる時間を意識的にとる。 ・計画書やプランまでの細かい部分を確認する。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年10月31日（17:30～20:00）

3. 日常生活の支援

メンバー（氏名） 吉田、掛田、松井、宮田、鈴木、岡崎、古屋、辛島、松田、棚橋、西池、飯田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	7人	3人	2人	人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・業務日誌に必ず目を通す。 ・予測される事故を考え介助を行う。 ・認知症の方が多いのでその方の表情やしぐさ、行動から何を求めているかを理解し、それを職員間で共有する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・業務日誌は毎朝、目を通してている。 ・認知症の方の表情を読み取り支援方法を皆で共有した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	2人	2人	7人	1人	12人
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	6人	5人	1人		12人
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	4人	5人	3人		12人
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	6人	5人	1人		12人
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	3人	7人	2人		12人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・本人の状況に合わせ介助方法を検討し統一できた。 ・体調変化を記録しスタッフ間で共有できた。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・事故が予測できず起きている。 ・残存機能を生かせる介助や支援が出来ない時がある。 ・見守り、観察不足、人手不足も原因である 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・常にこのような事故が起こるだろうと予測や想定し介助にあたる。 ・安心して見守りが出来る様に人員を増やす。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年10月31日（17:30～20:00）

4. 地域での暮らしの支援

メンバー (氏名) 吉田、掛田、松井、宮田、鈴木、岡崎、古屋、辛島、松田、棚橋、西池、飯田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	4人	5人	1人	2人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">送迎時では聞きだせない気持ちをモニタリングで自宅での様子を伺い、現状把握に努める。必要な情報を家族に伝え、自宅での生活が維持できるように支援する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">訪問時、利用者、家族の声を聴く様になっている。.

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	1人	7人	2人	2人	12人
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	4人	4人	2人	2人	12人
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	1人	5人	4人	2人	12人
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	3人	1人	5人	3人	12人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">家族から自宅での様子を伺い、さとやまでの支援に生かすことができた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">民生委員や地域の資源をあまり把握していない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">ご本人や家族から聞いた話を細かく情報共有する必要がある。個人ファイルから本人の情報を読み取る。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年10月31日（17:30～20:00）

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー
(氏名) 吉田、掛田、松井、宮田、鈴木、岡崎、古屋、辛島、松田、棚橋、西池、飯田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	7人	4人	人	1人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">一人一人の様子の変化に気付き、その都度、対応する。利用者の小さな変化にも気付けるよう、表情や言動に気を付け介助にあたる。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">本人や家族の体調にあわせて泊りなどの声掛けをし介護者の負担軽減に努めている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	4人	3人	3人	2人	12人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	6人	5人		1人	12人
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか？	7人	3人	1人	1人	12人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	6人	5人		1人	12人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">日々の様子や変化、食事量、歩行状態、夜間の様子から変化に合わせて柔軟な対応ができた。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">時折、記録漏れにより情報共有されていない時がある。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none">知り得た情報は記録にしっかり残り情報共有に努める。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令7年10月31日（17:30～20:00）

6. 連携・協働

メンバー（氏名） 吉田、掛田、松井、宮田、鈴木、岡崎、古屋、辛島、松田、棚橋、西池、飯田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	5人	3人	3人	1人	12人

前回の改善計画
・イベント等を活用し、地域との交流を取り入れる。 ・外出イベント等、外での活動を増やす。
前回の改善計画に対する取組み結果
・ケアマネージャーは他のサービス機関と会議を開き情報共有している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	2人	2人	1人	7人	12人
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	1人	2人		9人	12人
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	2人		2人	8人	12人
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	2人	4人	2人	4人	12人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・推進会議を定期的に開催し民生委員等の多くの方が来訪している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・サロンはあまり人が集まらない。 ・登録者以外の方が事業所を訪れる機会が少ない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・サロンの認知度が低いためのよう認知をしてもらえるか検討する。 ・サロンについて町内の回覧板に記載してもらう。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年10月31日（17:30～20:00）

7. 運営

メンバー（氏名） 吉田、掛田、松井、宮田、鈴木、岡崎、古屋、辛島、松田、棚橋、西池、飯田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	5人	6人	人	1人	12人

前回の改善計画	
	<ul style="list-style-type: none">・情報共有に努める。・家族、地域からの意見、苦情に対し、時間を置くことなく速やかに対応する所で信頼関係を維持する。
前回の改善計画に対する取組み結果	
	<ul style="list-style-type: none">・意見や苦情に関しては真摯に受け止め対応するように心がけている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？	2人	6人	3人	1人	12人
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	4人	7人		1人	12人
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	4人	4人	2人	2人	12人
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	3人	5人	2人	2人	12人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・苦情に対し解決策を協議し対応できた。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・ヒヤリハットの活用があまりできていない。・業務改善等の提案があまりできていなかった。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none">・ヒヤリハットをもう少し意識し事故の未然防止に努める必要がある。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年10月31日（17:30～20:00）

8. 質を向上するための取組み

メンバー (氏名) 吉田、掛田、松井、宮田、鈴木、岡崎、古屋、辛島、松田、棚橋、西池、飯田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	8人	2人	1人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 時間を調整し外部研修に参加する。 研修だけでなく職員間でも介助方法や接し方など、どのようにしたら最適かを見聞きしスキルアップに繋げる。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 外部研修に参加した際には介助方法をスタッフ間で意見を出し合いよりよい介助ができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	4人	6人	1人	1人	12人
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2人	5人	4人	1人	12人
③	地域連絡会に参加していますか	1人	1人	2人	8人	12人
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2人	7人		3人	12人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 外部研修に参加したスタッフはスキルアップに努められた。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 外部研修に参加できていないスタッフが多い。休みをとっていただけるほど、人員が確保できていない。 リスクマネジメントの1つであるヒヤリハットが活用できなかった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 外部研修に行ける様に人員を確保する。 報告書作りに対し、お互いに声掛けし文章にする時間をしっかり設ける。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年10月31日（17:30～20:00）

9. 人権・プライバシー

メンバー (氏名) 吉田、掛田、松井、宮田、鈴木、岡崎、古屋、辛島、松田、棚橋、西池、飯田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	6人	4人	1人	1人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">本人の気持ちの理解し、本人の立場になって嫌な事や羞恥心に配慮する。職員間の情報共有は本人の聞こえる場所では行わない。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">羞恥心に配慮するよう心掛けた。個人情報の管理はできた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	8人	3人	1人		12人
②	虐待は行われていない	9人	3人			12人
③	プライバシーが守られている	7人	3人	2人		12人
④	必要な方に成年後見制度を活用している	3人	1人	4人	4人	12人
⑤	適正な個人情報の管理ができている	5人	7人			12人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること <ul style="list-style-type: none">身体拘束、虐待防止の研修を定期的に行い学んだ。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること <ul style="list-style-type: none">声の大きい時があり話の内容にも配慮が必要な時がある。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) <ul style="list-style-type: none">声の大きさや内容、トーンには十分な配慮が必要である。
---------------	--